

市長メッセージ(緊急事態宣言と連休時の要請)

【令和 3 年 4 月 30 日発表】

本日は、京丹後市内での最近の陽性確認者の状況のご報告、また、来週以降続きます春の連休期間における予防対策の改めでの徹底についてお願いをさせていただきます。

まず、最新の本市の陽性確認の状況ですが、この一週間、京丹後市民の陽性確認者はございません。ただ、京阪神など関西広域において感染拡大が継続しており、まだまだ、まだまだ、予断を許しません。

このような中、現在、京都府全域を対象に「緊急事態措置」が、5 月 11 日までの間を予定として、適用・実施されております。

市民の皆様には、お休みの続く方も多いと思いますが、そうであるかどうかにかかわらず、引き続き、

- 1.日中も含めた不要不急の外出・移動の自粛
- 2.無観客によるイベント・催し物等以外のイベント・催し物等の開催自粛
- 3.飲食店に関し、酒類等を提供しない場合の営業時間の制限(夜 8 時までとされています。)
- 4.屋外での集団での飲酒などの自粛、そのほかにも一定の公共施設の休止など施設の使用制限や関係団体等が定めた感染防止ガイドラインの徹底など、様々な分野で、感染防止のための要請がなされております。

詳細は、本市や京都府ホームページ、更には、先日配付しました新聞折り込みチラシなどにて、必要なお案内と周知をさせていただいておりますので、ご覧くださればと思います。

この間、改めまして、市民の皆様、飲食事業はじめ各種事業者の皆様には、感染予防のための大変なご負担、ご腐心をいただき、本当にありがとうございます。本市として、最低限の感染状況に抑え込みつつあり、感謝を申し上げます。ただ、まだまだ、大切なご苦勞をおかけしますが、気を許すことなく、不要不急の外出の自粛などをはじめ感染防止の徹底を図ってまいりましょう！京丹後市として、市民の皆様のご健康を全力で守り、市民生活とご生業・ご事業をしっかりとお支えしてまいります。

ワクチンの接種についても、去る 26 日より高齢者施設の入所者から接種を開始しております。一般高齢者には、順次、来月 16 日より集団接種会場での接種が

ら本格的に開始できる見込みです。引き続き、円滑な接種の進行に向け、万全に準備を進めてまいります。

いずれにしても、大切なことは、基本的な感染防止対策の徹底です。お一人お一人が、「うつらない、うつさない行動を！」が大切です。このため、近くで会話する時は必ずマスクを心がけましょう。また、飲食機会における感染防止対策、例えば会話時のマスク着用、入店・退店時等手指の消毒、時間・人数は2時間以内・4人以内を目安に、などの〈きょうとマナー〉の徹底も重要です。ご家族様以外のホームパーティなどもお控えくださいますようお願いいたします。

また、全ての市民の皆様、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への御配慮は、徹底的に行っていただきたいと思えます。

そして、ぜひともお願いしていることは、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でご支援をしております。市民の皆様にもどうぞよろしくお願いいたします。

最後に、ご自身と大切なご家族、友人・隣人を守るため、また、地域の医療を支え守るため、必要な感染予防の対策を徹底的に継続し、市民みんなで力を合わせて、この難局をみんな一緒に乗り越えていきましょう！

令和3年4月30日

京丹後市長 中山 泰